

【所属名：教育委員会文化振興課】

【会議名：平成 25 年度第 1 回糸魚川市文化財保護審議会】

会 議 録

作成日 平成 25 年 7 月 10 日

日	平成 25 年 7 月 5 日	時間	13:30 ~ 16:00	場所	糸魚川市民図書館 視聴覚室
件 名	議題(1) 正・副会長の選任について				(公開)
	報告(1) 平成 25 年度文化財関係事業等について (資料 1)				(公開)
	報告(2) 名勝「親不知子不知」について (資料 2)				(公開)
	報告(3) 史跡整備について (資料 3)				(公開)
	報告(4) 県史跡相馬御風宅の保存と活用について (資料 4)				(公開)
	報告(5) 小滝川硬玉産地保存整備事業について (資料 5)				(公開)
	報告(6) 糸魚川歴史民俗資料館企画展について (資料 6)				(公開)
	報告(7) 埋蔵文化財調査について (資料 7)				(公開)
	報告(8) 文化財活用事業について (資料 8)				(公開)
	報告(9) 白山神社文化財収蔵庫 (宝物殿) の開館について				(公開)
	議題(2) 文化財の指定について				(公開)
	・火内山出土懸仏について (資料 9)				
	・白山神社所蔵宝剣について				
その他 (1) 視察研修について (資料 10)				(公開)	
その他 (2) その他				(公開)	
出 席 者	【出席者 9 人】 金子委員、松野委員、井伊委員、五十嵐委員、小川委員、室川委員、山崎委員、吉倉委員、吉田委員				
	【欠席者 1 人】 野紫木委員				
	【事務局 7 人】 竹田教育長 文化振興課 佐々木課長、木島補佐、山岸学芸専門員、小林主査、高津主任主事、小池学芸補助員				
	傍聴者定員		一人	傍聴者数	0 人

会議要旨

開会（13:30）

【事務局】佐々木課長あいさつ

教育長あいさつ

新潟日報に御風のうたが掲載されているが、それに触発されNHKで7:10～放送している奥の細道ゆかりの場所をめぐる5分ほどの番組を見ている。色々な文化財が紹介されて素晴らしいと思う。糸魚川にも眠っている文化財があると思うので、皆様には掘り起こしにご協力願いたい。また新大の伊野教授が8/31～9/1に山寺で日本民俗音楽学会を開催する。ご周知いただければと思う。今年お二人の委員の方に新たに加わっていただき、皆様のお力添えでいい審議会にさせていただけたらと思う。よろしく願いたい。

委嘱状の交付

【各委員】自己紹介

1 議題

(1) 正・副会長の選任について

委員から自他薦無し。

【事務局】事務局では、金子委員に会長を、松野委員に副会長をお願いしたい。

全会一致で決定。

2 報告（13:40）

(1) 報告事項（1）について

【事務局】説明

【委員】伊藤家の調査は平成23年度から24年度にかけて行い、今年度は調査報告書の刊行が予定されていたと思うが。

【事務局】昨年度調査は終了している。各調査に入っていたいただいた方からのレポート待ちの状況。美術品の調査について、量が非常に多く、また個人所有のものでもあるため、あまり積極的に調査できていない。

【委員】井陵倉庫と歌外波倉庫は公開しているか。

【事務局】実際に倉庫として使用しており、公開できる状況ではない。

(2) 報告事項（2）について

【事務局】説明

質疑

【委員】資料の図の中の赤い線は何か。

【事務局】図面は古い。今は砂浜はないが、少なくとも波打ち際まで指定したい。ここの土地の1/3は砂漠となっており所有者はいない。残りの2/3は水没している状況。

【委員】海の中の黒い線は何か。

【事務局】昭和39年の指定で、かなりアバウト。海まで指定している現状。

【委員】現地であった土砂崩れはどうなったか。

【事務局】現状変更許可を受けて青海事務所で法面の修理を行った。

【委員】「奥の細道」というと、現在通れなくなっている所がある。親不知はその典型といえるが、文化庁はそのことをどう考えているか。

【事務局】当時通れていたものが、現在通れなくなっているのは親不知のみと考える。文化庁には説明済である。国の力で復旧も可能性としてできるのではとは伝えた。

(3) 報告事項 (3) について

【事務局】説明

質疑

【委員】2号木橋とはどの木橋のことか。

【事務局】白池から少し下った1番目の橋である。

【委員】寺地遺跡の復元住居もかなり傷みが激しいが修理の予定は。

【事務局】平成26年度を予定している。

(4) 報告事項 (4) について

【事務局】説明

【委員】写真展ということだが、どこに展示しているか。

【事務局】1階の茶の間、居間、仏間のスペースにイーゼルを使用して展示している。

(5) 報告事項 (5) について

【事務局】説明

質疑

【委員】小滝川硬玉産地の盗掘の現状を説明願いたい。また左岸に遊歩道を通す計画はどうなったか。

【事務局】盗掘の現状について、昨年度実施の調査では原石にたがねで削り取った跡を確認。今年度整備計画の一部を着工し、盗掘防止の看板2基を設置予定。左岸の遊歩道について、文化庁の桂調査官からセキュリティがしっかりしないと遊歩道整備を許可できないとコメントがあった。自然保護の対策などしっかりとしてからということになるので、おそらく2次・3次整備での整備となる。

【委員】小滝川に来る人は、あそこの本当にいいところを見ないで帰ってしまう。ヒスイ峡のよさがもっとわかるように整備すべき。一番きれいなのは左岸から見た方がきれいなのだが。

【事務局】飛び石、水管橋の上に人を通すなどの計画はある。学習護岸を延長する遊歩道の整備については、今後松本砂防事務所をお願いしていかなければならない。

【委員】エリア内のみでなく、河床と石の位置も測量すべきでは。

【事務局】昨年度の調査のとき上空から撮影しており、ヒスイの位置はそれでしっかり把握している。河床の洗掘については、松本砂防事務所にはデータが1年分しかないため比較ができず、河床が上がっているのか下がっているのか確認できないと言われた。今回測量すれば少なくとも2年分のデータがそろるので、比較できると思う。

(6) 報告事項 (6) について

【事務局】説明

質疑なし

(7) 報告事項 (7) について

【事務局】説明

質疑なし

(8) 報告事項 (8) について

【事務局】説明

質疑なし

(9) 報告事項 (9) について

【事務局】白山神社の収蔵庫について、平成 24 年に完工、2 夏を経て、9 月にオープンする。9/15～16 には特別公開が予定されており、ぜひご覧いただきたい。収蔵庫の中の環境は、温度 20 度、湿度 60% とほぼ安定しており、理想的な環境となっている。この夏暑くなるかどうかというところ。

(休憩)

2 議題

(1) 議題 (1) について

【事務局】説明

【委員】像高 11.5 cm ではないか。確認を。

【事務局】後日再度しっかりと測らせていただく。

【委員】十一面の像の形態は鎌倉時代であっているか。専門家からみてもらっていないのか。

【事務局】今、考古学会に和鏡に詳しい戸根さんという方がいるので、写真をみてもらっており、コメントを待っているところ。

【委員】所有者が別々になっているが、今後どうするか。

【事務局】これまでの経過から、このような形になっているが、今後白山神社と相談。当面このままで困ることはない。

【委員】尊像と鏡面は一体のはず。つくられた年代が違うのはおかしいのでは。

【事務局】尊像と鏡面は別の時代につくられた可能性があるということ。鏡面だけ後でつくったということも考えられる。

【委員】今日指定するか決めるのか、それとも今日の意見を集約して次回決めるのか。

【事務局】所有者の意向もあり、できれば、今日ここで皆様の意見をいただき、上越教育大学川村先生にレポートいただいたうえで、その内容が我々の見解とほぼ相違なければ、事務局責任で指定させていただきたい。

【委員】指定理由が長すぎる。

【委員】“能生白山権現”という言葉は、このころあったということか。大権現という言葉は、中世の神仏習合のころ出てくる言葉だとは思う。

【委員】いつから白山修験がされていたか、能生白山権現が出てきたかということなど、時代的に言えるのか。これらの言葉は指定理由に使用できないのではないか。

【委員】地元の先生に聞くのがいいのでは。室川先生のお書きになったものとか。

事務局は指定理由の文面を検討するように。

【事務局】川村先生からのコメントをいただき、内容を検討したい。

【金子会長】川村先生のコメントをいただき、指定してよいか。

→異議なし

<結論> 上教大川村先生のコメントを受け、指定内容を検討した上事務局で指定事務を進める。

(2) 議題 (2) について

【事務局】 現在銃砲刀剣類登録証の写ししかない状況。現物を見ていただけないため、次回審議会に協議をお願いしたい。

【委員】 刀剣の鑑定をしてくださる方は、鑑定書を書いてくれるか。あまりに時間がかかるのはダメだが、それなりに早く書いてくれるのであれば書いてもらった方が良い。

【事務局】 確認する。

3 その他

(1) 視察研修について

【事務局】 説明

【委員】 高山方面であれば、飛騨の塩の道資料館はどうか。ショイコが根知のものと違う。

【委員】 清津峡はどういう意図で候補にあがっているのか。

【事務局】 清津峡も落石事故でけが人を出したりしており、整備が厳しい状況が小滝川と似ていると思われるため。今トンネルを作って見せ方を工夫している。

【委員】 トンネルをつくっての整備というが、自然保護の観点から見たとき、疑問がある。

【委員】 行き先も日程も事務局一任でよい。

【事務局】 これまでのご意見をおききし、松本方面、高山方面で行き先を検討してよいか。日程は足元の悪くない9月末から10月の平日で調整したい。

→反対意見なし。

(2) その他

【事務局】 指定文化財の案件があれば、意見を出してほしい。

【委員】 市文化財偏っている。青海の文化財があまりない。気になっている。

【事務局】 親不知に関わる文献をあたってみたが、意外とない。親不知絵図などあれば文化的な価値があると思われる。文書をもっている古い家があれば興味がある。地形的には青海川に天然記念物があってもいいと思う。

【委員】 橋立金山の指定はどうか。

【事務局】 坑口まで遠い。文化財としての評価は良いのだが、土地の課題がある。市振の関所跡も指定はない。残り状況を踏まえてのことと思うが。

閉会あいさつ

【松野副会長】 前々から言っていることだが、市内文化財の状況がわからない。第2回の審議会は現地調査にも行けるよう、足元のいい日での日程調整をお願いしたい。

—閉会— (16:00)